

「DBJ 環境格付」の取得について

名古屋鉄道株式会社（代表取締役社長：安藤隆司、以下「当社」という。）は、株式会社日本政策投資銀行（代表取締役社長：渡辺一、以下「DBJ」という。）が実施する「DBJ 環境格付」において環境に配慮した企業経営が評価され、「環境への配慮に対する取り組みが先進的」という環境格付を取得しました。

今回の格付で、当社が高い評価を受けた点は次のとおりです。

- (1) 名鉄グループアクション・エコ推進委員会を中心としてグループ一体となった環境経営を展開し、環境中計を策定のもと、省エネ仕様の車両や電気施設、LED 照明の導入等、継続的に省エネ対策を推進している点
- (2) 環境負荷の低い交通手段としての鉄道利用を促進すべく、豊富な観光資源を有する沿線地域との協同によるイベント開催や、社内での CS 推進委員会を通じた接遇に関する表彰の実施等「利便性・快適性向上」に資する取組を推進している点
- (3) 名鉄グループ長期ビジョン「VISION2030～未来への挑戦～」策定のもと、新たなビジネス領域の開拓に向けて、ドローンを活用した新規事業への参入や社外との連携による先端技術の積極活用等、長期視点でイノベーションの創出に注力している点

今後も名鉄グループ一丸となって、省エネルギー・リサイクル等の環境負荷軽減、環境コミュニケーションの推進など、環境に優しい企業活動を推進してまいります。

《参考》

「DBJ 環境格付」融資は、DBJ が開発したスクリーニングシステム（格付システム）により企業の環境経営度を評点化、優れた企業を選定し、得点に応じて融資条件を設定するという世界で初めての融資メニューです。



当社は、平成31年3月日本政策投資銀行
(DBJ)より環境格付融資を受けました。